

2025年度 第4回

北海道ミニバスケットボール
サマーフェスティバル
IN HAKODATE

代表者会議 兼

インテグリティ研修会

2025年7月19日（土）

オンライン配信

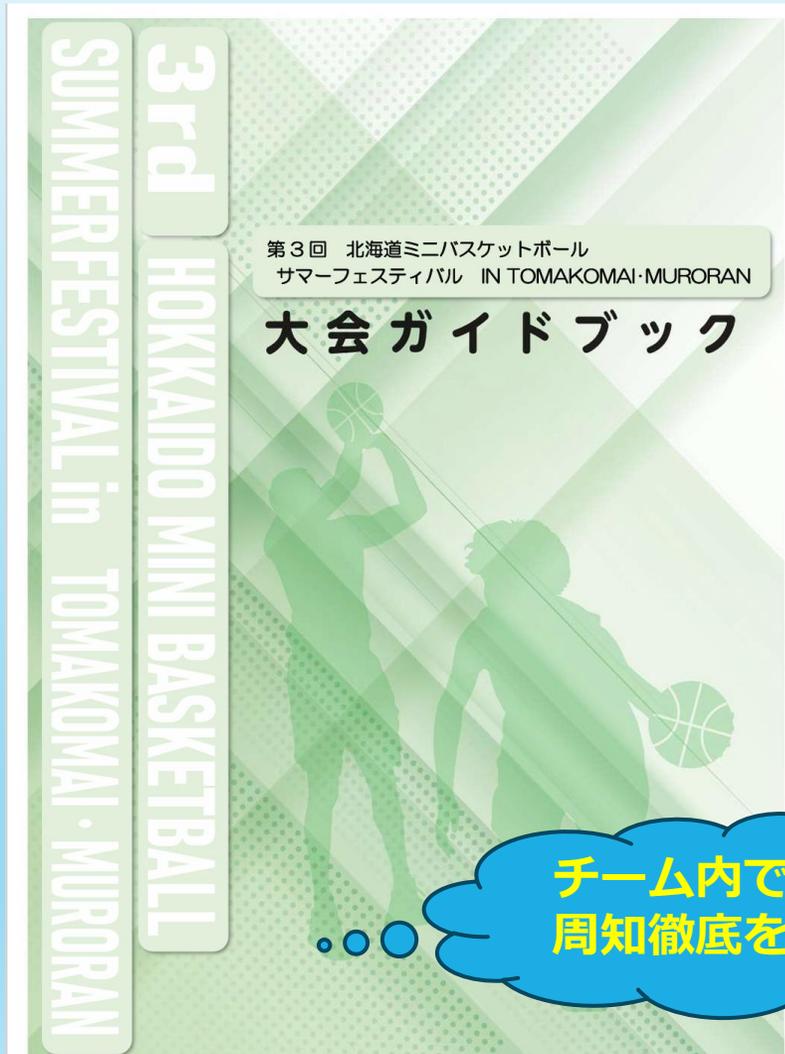
北海道バスケットボール協会 U12部会

Ⅲ. 代表者会議

2025 サマーフェスティバル IN HAKODATE



大会全般に関わるお願い



第3回 北海道ミニバスケットボール
サマーフェスティバル IN TOMAKOMAI・MURORAN

大会ガイドブック

チーム内での
周知徹底を！

1. 会場でのお願い ～チーム内での周知徹底を！

感染症対策 ガイドライン について

- ・『「5 類感染症」位置づけ変更後の基本的な感染対策について』（JBA 2023年 5月 12日 発行）
 - ・『新型コロナウイルス感染症ガイドライン「第12号通知」』（HBA 2023年 5月 8日 作成）
- 以上について、事前に確認をしてください。

体調管理 について

- ・大会前、大会期間中、選手及びチーム関係者（観戦者を含む）の基本的な体調管理（健康チェック、手洗い・手指消毒、マスクの着用、換気等）について、チーム内での周知徹底をお願いいたします。
- ・期間中、気温が上昇する場合がございます。チーム内で、熱中症対策を徹底していただきますよう、お願いいたします。（小まめな水分（水だけにしないように）補給の声かけ、氷嚢等冷却グッズの準備など）※ベンチでのうちわの使用も認めます。なお、応援グッズとしての使用はお控えください。
- ・体調が思わしくない場合は、決して無理をすることのないようお願いいたします。
- ・本大会では、**試合中にメディカルタイムアウトを採用します**。別紙6『メディカルタイムアウトについて』をご参照ください。
- ・各会場に、トレーナーの配置および体調不良者の一時保護場所を準備する予定です。ご活用ください。
- ・JBA ホームページにて、以下のアドレスが紹介されております。参考にしてください。
 - JSPO（日本スポーツ協会）熱中症対策ページ>>
<https://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid523.html>
 - 熱中症になった際の救急処置はこちら>>
<https://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid915.html>
 - 重篤な熱射病の際の処置はこちら>>
<https://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid916.html>

発症者発生時 の対応

☆大会期間中の発症者発生時の対応（かぜ症状が見られた場合も含む）

- ①すみやかに発症者の隔離・看護を行ってください。
- ②大会運営担当者

（U12 部会長：鈴木 清孝 連絡先 090-9433-5153）に、ただちに連絡してください。大会本部と事後の行動（試合の可否等）に関する検討を行います。

駐車場の利用 について

- ・**駐車台数は会場ごとに制限台数が異なります**。チームで作成した駐車証を見える所に必ず置いてください。（制限台数には指導者分も含みます。）
（函館アリーナ 10台、白百合学園 8台、北斗市総合体育館は制限無し。）
- ・大会役員、関係業者、チーム関係者以外の駐車はお断りしています。
- ・会場の利用状況等により、全て駐車することができない場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・各会場の駐車場案内図に従い、マナーを守って駐車願います。
- ・近隣の商業施設には駐車しないようお願いいたします。
- ・各会場の駐車場は、家用車用とバス専用と区分けをしております。**バス専用のエリアには家用車を駐車することがないよう**をお願いいたします。

ご協力をお願いいたします！

何かしらの理由で棄権チームがあり試合が組めなくなった場合、エキシビジョンマッチとして試合をお願いする場合があります。ご協力願います。なお、どうしてもエキシビジョンマッチの試合を組めないこともあり得ますことをご了承ください。

会場ごとに台数制限が異なります。厳守願います！

会場内の動きについて

- ・来館者は全員、上靴と外靴入れを持参してください。館内の下足置き場やスリッパは使用できません。
- ・入館者人数の制限は設けません。
- ・大会期間中、**コーチライセンス証の確認**を行いますので、コーチ、アシスタントコーチの方は、**入館後直ちに大会本部にて提示**してください。
- ・待機場所使用可能時間 及び 試合・オフィシャル・MC割当が分かる「チームの動き一覧表」を配信いたします。
 - ①入館可能時刻
 - ②待機場所（荷物置場）の利用可能時間
 - ③試合時間
 - ④TO 及び MC の時間（割当のある場合）以上を掲載しております。一覧表を参照のうえ、指導者の責任のもと徹底していただきますようお願いいたします。
- ・待機場所（荷物置場）については、指定した時間帯のみ利用可とします。それ以外の時間帯については、会場内の空きスペースを譲り合って利用してください。
- ・ランニングデッキ等での観覧の場合は、周囲に迷惑が掛からないよう、ご配慮ください。
- ・団旗については、**試合を行っているチームのみ**掲げて良いことにします。（観覧する方の視界を遮ることがないようにお願いします。）
- ・更衣場所は会場によって広さが異なりますので、人数を分けて交代制にするなど、密にならないように配慮してください。（更衣中はマスクを着用することを推奨します。）
- ・屋食や補食は、指定された待機場所（荷物置場）でとることが可能です。外注弁当の場合、体育館の外で業者から弁当の受け取りなどを行ってください。また、弁当容器の回収についても、同様をお願いします。弁当容器が体育館に置きっぱなしになることがないように、確実に受け渡しを行ってください。
- ・トイレを利用する際には、各自、ハンカチ・ティッシュを持参し、使用してください。ごみも各自で処理してください（チーム用にペーパータオルやビニル袋等を置くことは控えてください。）

撮影について

- ・**撮影については、自チームの試合のみを、フロアで行っていただきますようお願い申し上げます。**（待機場所（荷物置場）からの撮影不可。不特定多数が閲覧できる動画サイト等へのアップロードは、肖像権の観点から認められません。なお、この件に関するトラブルについては、当部会では対応いたしません。）
- ・大会期間中、審判員の研修のために、試合の動画撮影を行う場合があります。観覧席周辺に据え置きで撮影機材を設置しております。趣旨をご理解いただきますよう、よろしくお願いたします。

2日間とも、大会受付に提示すること

入館…チームでまとまって入館する指定された時刻以降の入館が可能

指定された場所を利用すること

団旗の掲示は、自チームの試合中のみ

撮影マナーの周知徹底を！

試合に関わって

- ・アップ場所は、自チームの前試合の間のみ使用可能です。会場ごとに指定された場所で行ってください。（第1試合はコートの準備が整い次第、コートでのアップを認めます。会場責任者より連絡いたします。）
- ・アップ場所でのボール使用はできません。
- ・タオル、水筒などの試合に必要なものは袋等に入れて、**床やベンチに直接置かない**ようにしましょう。

スムーズな大会進行にご協力ください。

1. **タイムアウトについて**
各チームの指導者は、タイムアウト明けの試合再開が素早くできるように心がけましょう。U12では、**タイムアウトは45秒**です。**35秒経過のブザーが鳴ったら、選手が速やかにスローイン再開位置へ向かうよう促し、45秒のブザー後、ただちに試合再開できるようにしましょう。**
2. **試合終了後は、以下の順に入替をおこなってください。**
 - ①試合を行ったチームは、すみやかにベンチ椅子を整理整頓、ベンチ内の荷物を引き上げる。**次の試合のチームの動きを最優先にします**ので、応援席への挨拶は控えてください。
 - ②写真撮影がある場合は、次の試合チームのアップに迷惑が掛からない場所に荷物まとめて置き、業者の指示に従い、速やかに写真撮影を行い、終了後、移動する。
 - ③次の試合チームは、前の試合チームがベンチから出たら、コートに入り試合前の準備を進める。（選手の動きを優先すること。）

大会期間中、オフィシャルをお願いする場合があります。

- ・テーブルオフィシャル 4～5名、モップバー2名×2カ所の4名、合計8～9名の協力をお願いします
- ・また、**ヘッドコーチに、マンツーマンコミッショナー**をお願いする場合があります。

【サイレントゲームについて】

<当部会では、JBAからの指導のもと、全ての皆様に以下のようにお願いしております。>
我々は、バスケットボールを楽しむ選手の主体性を大切にしたいかなくてはなりません。そのために、**試合中の選手のコミュニケーションを阻害するような声掛けは控えなくてはなりません。**
プレー中は、コミュニケーションが阻害されることのないよう、**タイマーが止まった時に指導者から気付きを促すような声掛け、励ましの言葉かけ**を行いましょ。

また、観覧席からは自分のチームだけでなく、互いの選手の**良いプレー**に対して**賞賛する**ような声掛けや、励ましの言葉かけをしていきましょう。



タイムアウト明けの動きを大会前に再確認してください！

試合間のスムーズな動きに、ご協力ください！

ゲーム後、ヘッドコーチは、ゲームクリニックに参加します。

TO・MCは、全チーム1試合ずつ割当があります。

2. 大会に向けて準備していただくもの

参加同意書

- 開催要項に記載されておりますように、本大会への参加にあたって、出場選手は保護者の参加同意が必要となります。必要事項を記入し、必ず保護者が押印の上、参加選手全員分を**大会2日目(8月2日(土)) 各会場 大会本部**に提出願います。
- 書式につきましては、別紙1『参加同意書』を使用してください。
- 参加選手全員分を印刷してご準備ください。

サポーターズカード

- 本大会では、『サポーターズカード』の作成をお願いしております。
【サポーターズカード着用の意義】
 - ①セキュリティ面で有効である。
 - ②感染症対策の面から、健康観察を行い体調面に不安のない方として確認できる。
 - ③会場でのマナー向上に繋がる。
 - ④チームへの連絡が必要な場合に役立つ。
 - ⑤応援マナー向上に繋がる。
- 趣旨をご理解いただき、**チームに関係する方は全員、会場内では必ずサポーターズカードを身につけて**いただくようお願いいたします。
- 首からぶら下げるなどして、確認できるようにしてください。
- カードには、『地区名』『チーム名』を記載してください。
- デザイン等は、自由とします。

〇〇地区
☆☆ミニバス

駐車可能台数 駐車証

- 会場ごとに駐車できる台数(指導者および団員の送迎車のみ)が異なります。なお、駐車場のスペースが限られますので、許可された台数が必ず止められるわけではないことをご承知おください。
- 駐車場の整理や緊急車両の出入りにおける車両移動のため、地区名とチーム名の書かれた駐車証を各チームで作成してください。所属チームがすぐわかるようにフロントガラスからよく見える所に置いてください。
なお、駐車証の提示がない場合は駐車をお断りいたします。
- 駐車証には、必ず通し番号(No.1~)を入れてください。
- 手書きの駐車証は認めません。
- デザイン等は、自由とします。

〇〇地区
☆☆ミニバス
No.1

スタメン チェックシート

- 別紙2『スタメンチェックシート』に、1Q出場選手を記入して試合開始5分前までに、ヘッドコーチがTOへ提出してください。
- ヘッドコーチは、スタメンチェックシートの提出に合わせて、スコアシートへサインをしてください。

提出物は、全会場とも大会本部へ、ヘッドコーチの方が全て提出してください。

駐車証の提示が必須です。準備願います。通し番号も忘れずに。

チームで準備をお願いいたします。

コーチ ライセンス証

- ・全日、**大会本部にて確認**をしますので、必ず提示してください。
- ・試合中は首からぶら下げて見えるようにしてください。

インテグリティ 宣誓確認書

- ・ヘッドコーチ1名、アシスタントコーチ2名の全員が**必ず自筆にて記入**してください。
- ・書式は、別紙3『インテグリティ宣誓確認書』を使用してください。
- ・大会2日目(8月2日(土)) 来館時に、ヘッドコーチ1名、アシスタントコーチ2名の全員分を、**大会本部まで提出**してください。

プログラムの 追加注文 当日販売

- ・大会プログラムは、チームに19部ずつ配布いたします。(無償)
大会2日目(8月2日(土))、大会本部にて受け取ってください。
- ・プログラムメンバー表原稿提出の際に、プログラムの追加注文をされた場合は、注文数の代金(1冊350円)を、大会2日目(8月2日(土))大会本部にてお支払いください。

メンバー 変更用紙

- ・大会エントリー後のメンバー変更は、やむを得ない理由がある場合のみとします。
- ・選手の背番号のみの変更は認められません。
- ・大会エントリー後に、新たなコーチライセンスを取得された場合には、メンバー変更届にて報告を行ってください。
- ・書式は、別紙4『メンバー変更用紙』を使用してください。
- ・『チームメンバー一覧表』をメンバー変更用紙と合わせて、期日を厳守して提出してください。
- ※『チームメンバー一覧表』は、TeamJBA からダウンロードしてください。
(ログイン⇒チーム選択⇒チームメンバーチームメンバー選択⇒チームメンバー一覧選択⇒PDF チームメンバー一覧出力⇒ダウンロード)
- ・7月29日(火)19:00までに、下記のアドレスへ提出してください。(厳守)
＜提出先アドレス＞ hokkaidominibas@hotmail.com
担当者 HBA U12 部会 柳澤幸宏

HBA U12 GOALS



北海道の子どもたち一人一人のために
わたしたちにできることを



3. 熱中症対策について

日常の体調管理を大切に！

熱中症対策は、日常の体調管理が一番大切です！
日頃から、**睡眠時間を十分に確保すること、食事（三食しっかり！特に朝食をしっかり食べる！）をしっかりと食べ、栄養を十分に摂取することなど、規則正しい生活を送ることが予防に繋がります。**睡眠不足・風邪症状がある・下痢症状があるなどの場合は、熱中症に要注意になります

大会期間中の自宅や遠征先で、子どもたち自身が自分で体調を管理する。保護者のみなさん、指導者のみなさんが、暑さをしのぐ工夫や水分補給の声かけなどを含めた体調管理をしっかりサポートするようにチーム内で徹底してください。

準備しておきたいこと

熱中症対策として準備しておきたい物は、子どもたち自身が、タオルや水筒などを常備することをはじめ、チーム内で、氷嚢などの冷却グッズ・氷・タオル・洗面器・緊急時に水分補給できるドリンク（500ml ペットボトルの水に、小さじ1杯（5g）弱を入れた生理食塩水、市販の OS1 が理想的）などを準備することを推奨します。

身体を冷やすには、洗面器には氷と水を入れてタオルを濡らし、頸部や腕、鼠径部などの太い血管があるところと、手足の末端部を冷やすことが効果的です。タオルの代わりに、氷嚢などの冷却グッズを用いることもできます。

体調に変化が見られるとき

大会期間中、会場にて体調が思わしくない場合や熱中症の症状が疑われる場合には、**無理をせずに安静にすることを最優先に**しましょう。会場内には、体調不良者のための一時保護場所を設けております。利用を希望する場合は、大会本部まで申し出てください。

また、各会場にトレーナーを配置しております。ご活用ください。

緊急を要する場合には、救急車を要請する場合も想定されます。その際には、全会場とも**体育館事務室へ救急車の手配を行う旨の申し出**をおこなってください。合わせて、**大会本部へもその旨の申し出**を行ってください。

※119番通報は、体育館側との連携のもと、保護者等チーム関係者が行うか、体育館側で行うかの判断を現場にておこなってください。（ケガの際も同様です。）

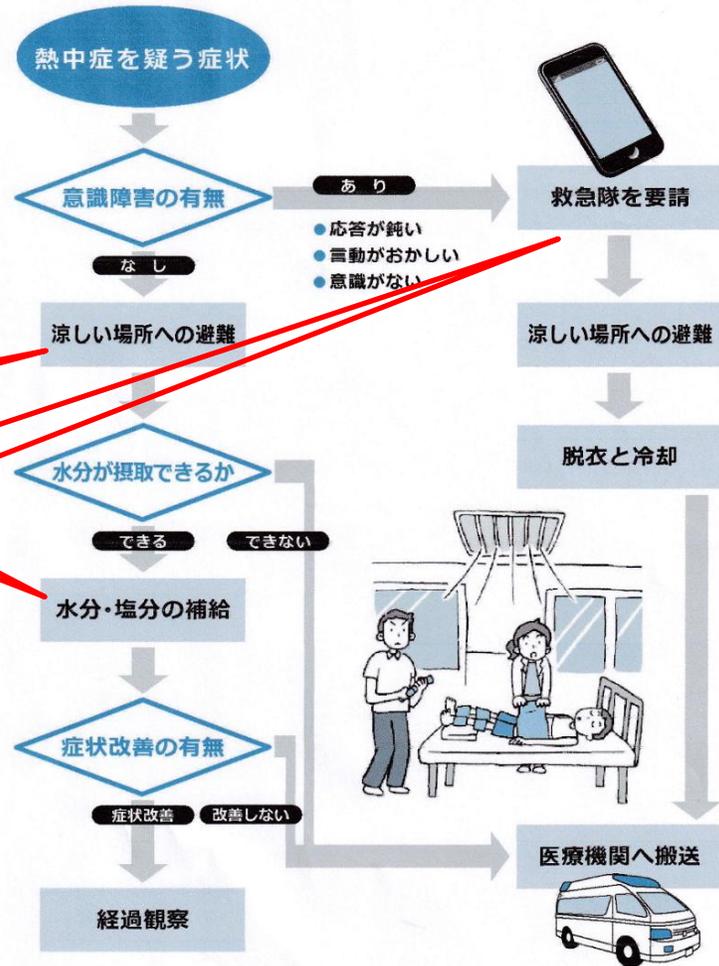
救急対応病院 熱中症対策資料

大会期間中の救急対応病院の一覧表を準備しております。（別途、ホームページに掲載予定）**小児科専門医で無い場合が想定されますので、あらかじめ、年齢と症状を先に電話にて伝えることを推奨します。**

その他、北海道バスケットボール協会 医科学委員会より提供されました熱中症対策に関わる資料を準備いたしました。（別紙 5『熱中症対策資料』）こちらもご活用ください。



熱中症になってしまったら



メディカルタイムアウトについて

熱中症予防の観点から、今年度の 7・8・9 月に行われる試合における「メディカルタイムアウト」の導入を推奨します。指導者、選手、T0、サポーターが、この特別ルールをきちんと理解して積極的に導入しましょう。

メディカルタイムアウトとは、試合の途中に 30 秒間のタイムアウトをとって、「汗を拭く」「水分補給」を行うものです。このメディカルタイムアウトは、普通のタイムアウトとは異なるのでコーチが作戦を指示する時間ではありません。しっかりと選手が「汗を拭く」「水分補給」を行ってください。

【 メディカルタイムアウトのルール 】

- ・すべてのクォーターで、半分の時間（U12 の大会では 3 分）が経過し、ボールがデッドになったら、自動的に 30 秒間のメディカルタイムアウトになります。
- ・メディカルタイムアウトは、どちらのチームのタイムアウトにも数えません。
- ・オーバータイムではメディカルタイムアウトはとりません。

< T0（テーブルオフィシャルズ） >

- ・スコアラーとタイマーが協力して、メディカルタイムアウトの時期が来たらブザーを鳴らして、図の合図をして、審判と選手に伝えてください。
- ・ストップウォッチで 30 秒を計ったら再開のブザーを鳴らしてください。20 秒で予鈴を鳴らす必要はありません。
- ・スコアシートにメディカルタイムアウトを記入する必要はありません。



握りこぶしで腕を広げる

< 選手 や チーム >

- ・選手はベンチに戻って、「汗を拭く」「水分補給」をしてください。
- ・30 秒のブザーが鳴ったら、速やかに試合が再開できるように協力してください。
- ・審判も「汗を拭く」「水分補給」をしているので、審判への質問はしないでください。

< 審判 >

- ・審判も「汗を拭く」「水分補給」をしてください。
- ・T0 からメディカルタイムアウトを知らされたら、審判も図の合図を行って、選手やチームに伝えてください。

チーム名	はまわけ	Sol-Verde	宮の森	旭川陵雲	本郷	余市	小泉端野	HOOP JAM
	9:00	9:00						
9:05	入館時刻 観覧・待機	入館時刻 観覧・待機						
9:25	アップ	アップ			入館時刻			
9:45			入館時刻	入館時刻	観覧・待機			
10:05	A1	A1	観覧・待機	観覧・待機	A1 MC・TO			
10:25			アップ	アップ			入館時刻	
10:45						入館時刻	観覧・待機	
11:05		観覧・待機			観覧・待機			
11:25	観覧・待機		A2	A2			A2 MC・TO	
11:45		アップ			アップ	観覧・待機		入館時刻
12:05								
12:25	A3 MC・TO	A3	観覧・待機	観覧・待機	A3			観覧・待機
12:45			観覧・待機	アップ		アップ	観覧・待機	
13:05								
13:25								
13:45	観覧・待機	観覧・待機		A4	観覧・待機	A4		A4 MC・TO
14:05			アップ			アップ		
14:25	退館時刻	退館時刻						
14:45			A5	観覧・待機		観覧・待機	A5	観覧・待機
15:05								
15:25				退館時刻		アップ		アップ
16:45			観覧・待機			A6	観覧・待機	A6
17:05						観覧・待機	退館時刻	観覧・待機
17:25			退館時刻			退館時刻		退館時刻

例3

チームの動き一覧表

時間軸に沿って、チームの動きが示されています。
試合会場や試合数によって動きが異なります。

オフィシャルの割当の試合で、
ヘッドコーチの方に、マンツーマンコミッショナーをお願いします。

例1

例2

参加チームへのMC及びTO業務の依頼について

参加全チームのヘッドコーチに、
1試合ずつMCをお願いします。

参加全チームにTO業務を
1試合ずつお願いします。

指導研修クリニックについて

【目的】 北海道ミニバスケットボールサマーフェスティバルにおいて、試合の観戦及び指導研修クリニック（以下の3事業）への参加を通して、U12への理解を深め、指導者としての資質向上を図る。

【指導研修クリニック事業内容】

- | | |
|----------------|----------|
| ・ インテグリティ研修会 | 7月19日（土） |
| ・ 指導研修クリニック全体会 | 8月 1日（金） |
| ・ ゲームクリニック | 各試合終了後 |

【参加対象】

- ・ サマーフェスティバル 参加チーム指導者
- ・ 開催地区指導者
- ・ 派遣審判員
- ・ 地区U12部会長または部会長の承認を得た方

【指導研修クリニック全体会】

～様々な立場での交流を通して、U12への理解を深め、

指導者としての資質向上を図る～

- ・ JBA、HBAの理念の伝達
- ・ 参加者によるグループディスカッション

【ゲームクリックについて】

- ～選手の技術習得について、ルールやマンツーマンの理解のために、
コーチと審判、マンツーマンコミッショナーで意見交換する～
- ・両チームのヘッドコーチ、審判、マンツーマンコミッショナー、クリニック進行役で行う（チーム関係者は複数名の参加も可）
 - ・上記メンバーで、選手やチームの今後の成長に繋がる交流を行う。
（指導者・審判員・MCそれぞれの視点から、意見交流を図る。）

